

■ 環境

エネルギー使用量とエネルギー消費原単位		単位	2 0 2 2 年度	2 0 2 3 年度	2 0 2 4 年度	2 0 2 5 年度
エネルギー使用量 ※ 1		千kL (原油換算)	1,068	906	808	811
	前年を100とした場合	%	103.6	97.9	103.5	97.9
	1990年度を100とした場合 ※ 3	%	97.3	95.2	98.8	96.7

●関連法令「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律（省エネ法）」の報告値に準じて算出

※ 1 エネルギー使用量

・対象：千葉工場・研究開発センター・機能性樹脂技術開発センター・四日市工場

※ 2 エネルギー消費原単位：総エネルギー使用量（kL-原油換算）を、製品数量（t-エチレン換算）で割った数値

・対象：千葉工場・四日市工場

※ 3 1990年度を100とした場合：京都議定書の温室効果ガス排出量基準年1990年との比較

CO ₂ 排出量		単位	2 0 2 2 年度	2 0 2 3 年度	2 0 2 4 年度	2 0 2 5 年度
エネルギー使用に伴うCO ₂ 排出量 ※ 1		千tCO ₂	2,107	2,028	1,796	1,797
	非エネルギー起源 CO ₂ 排出量 ※2	千tCO ₂	15	21	16	15
	製品の輸送に関わるCO ₂ 排出量 ※3	千tCO ₂	12	10	8	8

●関連法令「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律（省エネ法）」

※ 1 エネルギー使用に伴うCO₂排出量：省エネ法に定める特定事業者としての報告値

電力使用におけるCO₂排出量は温対法の基礎排出係数（2022年度および2023年度は「調整後排出係数」）を用いて算出。

・対象：千葉工場・研究開発センター・機能性樹脂技術開発センター・四日市工場

※ 3 製品の輸送に関わるCO₂排出量：省エネ法に定める特定荷主としての報告値

●関連法令「地球温暖化対策の推進に関する法令（温対法）」

※ 2 非エネルギー起源CO₂排出量：温対法における、非エネルギー起源CO₂排出量の報告値

・対象：千葉工場・研究開発センター・機能性樹脂技術開発センター・四日市工場口

GHG排出量（Scope1および2）		単位	2 0 2 2 年度	2 0 2 3 年度	2 0 2 4 年度	2 0 2 5 年度
Scope1 ※1 直接排出量	CO ₂	千tCO ₂	2,150	2,081	1,870	1,866
	CO ₂ 以外	千tCO ₂	1	3	4	3
	合計	千tCO ₂	2,151	2,084	1,874	1,870
Scope2 ※2 間接排出量	購入電力	千tCO ₂	47	42	32	41
	購入蒸気	千tCO ₂	77	89	72	72
	合計	千tCO ₂	124	131	104	113

●算出基準：燃料消費量・GHG排出量については、上記項目「CO₂排出量」に売電・売熱分を加味して算出。（上記項目「CO₂排出量」とは異なる基準で算出しているためCO₂排出量の合計値は一致しません。）

※ 1 Scope1：自社によるGHGの直接排出量（燃料の燃焼 等）

※ 2 Scope2：他社から供給された電気・蒸気等の使用に伴うGHG間接排出量。電力使用におけるGHG排出量は温対法の基礎算出係数（2022年度および2023年度は「調整後排出係数」）を用いて算出。

・対象：千葉工場・研究開発センター・機能性樹脂技術開発センター・四日市工場・本社

大気汚染物質排出量		単位	2 0 2 2 年度	2 0 2 3 年度	2 0 2 4 年度	2 0 2 5 年度
SO _x 排出量	千葉工場+四日市工場	t	113	93	99	100
	千葉工場	t	113	93	99	100
	四日市工場	t	排出なし	排出なし	排出なし	排出なし
NO _x 排出量	千葉工場+四日市工場	t	693	730	619	683
	千葉工場	t	690	727	616	680
	四日市工場	t	3	3	3	3
ばいじん排出量	千葉工場+四日市工場	t	33	11	10	16
	千葉工場	t	33	11	10	16
	四日市工場	t	排出なし	排出なし	排出なし	排出なし
PRTR物質	千葉工場+四日市工場	t	220	256	327	249
	千葉工場	t	220	255	326	249
	四日市工場	t	0.6	0.6	1	排出なし

●関連法令「大気汚染防止法」に準じて算出

水資源の投入量／排出量		単位	2 0 2 2 年度	2 0 2 3 年度	2 0 2 4 年度	2 0 2 5 年度
投入量		千t	72,668	77,666	62,617	69,532
総排水量		千t	59,228	64,693	50,421	57,756

・対象：千葉工場・研究開発センター・機能性樹脂技術開発センター・四日市工場

水質汚濁物質排出量		単位	2 0 2 2 年度	2 0 2 3 年度	2 0 2 4 年度	2 0 2 5 年度
COD排出量	千葉工場＋四日市工場	t	60	61	54	33
	千葉工場	t	55	57	50	29
	四日市工場	t	5	3	4	4
全窒素排出量	千葉工場＋四日市工場	t	35	28	27	26
	千葉工場	t	34	27	26	25
	四日市工場	t	1	1	1	0.4
全リン排出量	千葉工場＋四日市工場	t	1.1	1.2	1.1	0.9
	千葉工場	t	1.0	1.1	1.0	0.9
	四日市工場	t	0.1	0.1	0.1	0.1
PRTR物質	千葉工場＋四日市工場		1	1	2	1
	千葉工場		1	1	2	1
	四日市工場		排出なし	排出なし	0	排出なし

●関連法令「水質汚濁防止法」に準じて算出

・四捨五入差異により合計値が合わない場合があります。

産業廃棄物		単位	2 0 2 2 年度	2 0 2 3 年度	2 0 2 4 年度	2 0 2 5 年度
廃棄物発生量 ※ 1	千葉工場＋四日市工場	千t	82.1	76.2	77.2	80.4
	千葉工場	千t	81.2	75.2	75.8	79.4
	四日市工場	千t	1.0	1.1	1.5	1.1
再資源化量 ※ 2	千葉工場＋四日市工場	千t	20.5	21.7	22.5	21.2
	千葉工場	千t	19.5	20.6	21.1	20.1
	四日市工場	千t	1.0	1.1	1.4	1.1
最終処分量	千葉工場＋四日市工場	千t	0.2	0.2	0.3	0.1
	千葉工場	千t	0.2	0.2	0.3	0.1
	四日市工場	千t	0.0	0.0	0.0	排出なし
PRTR物質	千葉工場＋四日市工場	千t	19	35	37	35
	千葉工場	千t	4	6	9	7
	四日市工場	千t	14	29	29	28

※ 1 廃棄物発生量：構内中間処理前量

※ 2 再資源化量：サーマルリサイクル量は含まず。直接再処理を含む。

・四捨五入差異により合計値が合わない場合があります。

■ 安全

事故件数		単位	2 0 2 2 年度	2 0 2 3 年度	2 0 2 4 年度	2 0 2 5 年度
異常現象等 ※1		件	8	5	19	14
中規模以上のプロセス安全事故 ※2		件	0	0	1	0

※1 石油コンビナート等災害防止法に基づく異常現象に加え、その他法令に基づき、当社内で異常現象相当の事故として原因究明・対策を行った設備上のトラブルをカウントした件数

※2 休業4日以上およびガス・油の漏洩（漏洩量が1 0 L以上の事故）

労働災害		単位	2 0 2 2 年度	2 0 2 3 年度	2 0 2 4 年度	2 0 2 5 年度
度数率※1	当社	—	0.00	0.00	0.00	0.00
	化学工業※2	—	1.16	1.04	1.23	1.19
強度率※1	当社	—	0.00	0.00	0.00	0.00
	化学工業※2	—	0.06	0.03	0.04	0.07

※1 度数率および強度率（暦年）
度数率：100万延べ実労働時間当たりの労働災害による死傷者数で、災害発生の頻度を表す。
強度率：1,000延べ実労働時間当たりの延べ労働損失日数で、災害の重さの指数を表す。
※2 化学工業の度数率および強度率：出典：厚生労働省「令和6年労働災害動向調査」（16化学工業）
・対象：千葉工場・研究開発センター・機能性樹脂技術開発センター・四日市工場の従業員

■ダイバーシティ／ワーク・ライフ・バランス

ダイバーシティ／ワーク・ライフ・バランス		単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
出産・育児・介護	育児休業取得率（男性）	%	63.6	89.4	76.5	80.6
	育児休業取得率（女性）	%	100	100	100	100
	産休・育休取得者の復職率	%	100	100	100	97.0
	介護休業取得者数	人	1	0	1	1
ダイバーシティー	女性社員比率	%	14.1	14.7	14.8	15.4
	女性管理職比率	%	4.3	4.2	5.2	4.3
	日勤総合職女性採用比率	%	40.9	47.8	23.3	32.5
	障がい者雇用率 ※1	%	2.67	2.91	2.71	2.56
	キャリア採用比率	%	14.3	33.3	39.2	39.7
	男女賃金格差	%	72.3	72.0	72.1	69.9
働き方	年次有給休暇取得率	%	100	96.8	88.6	93.1
	年間総労働時間	時間	1,886	1,877	1,906	1,897
	年間休日	日	124	126	127	126
	平均残業時間	時間	22	21.6	19.7	17.75
	3年離職率 ※2	%	26.7	16.7	6.5	6.8
健康増進	定期健康診断受診率	%	100	100	100	100
	ストレスチェック受検率	%	97.0	98.9	97.3	97.2

※1 障がい者雇用率：各年とも翌年度6月1日現在の数値
法定雇用率 ～2024年3月 2.3%、2024年4月～2026年6月 2.5%、2026年7月～ 2.7%
※2 3年離職率：新卒入社者の入社後3年間の離職状況
2024年度および2025年度は3年を経過していないため、2025年度末時点の実績を掲載しています。